

2021年 第18号

優楽広報誌

新春号

かなう

優楽の協

『協（かなう）』

力を合わせること、夢が叶う（協う）ことを連想



謹賀新年

昨年はコロナ感染一色で大変な年でした。

今年こそ、コロナ感染に打ち勝って、利用者の方（家族の方）や職員にとってより良き日々が過ごせるように祈念しております。

優楽施設においては、利用者・家族の方に満足して頂けるように一層の努力を職員一同、一丸となって心掛けていく所存です。

優楽では介護だけでなく、特に「心のケア」を重視しております。

利用者・家族の方がお互いの表情・会話・動作により

心のふれあいを共有できるように配慮してまいります。

職員も家族の方との面談により、利用者の方の最良の介護体制を提案し、構築していきますので、色々なアドバイスを頂ければ幸いです。

令和3年1月吉日

施設長 安藤哲史

各部門より

新年のご挨拶

楽しく、笑顔あふれる
一年に
なりますように・・・。

入所棟看護

課長 細川 浩子

昨年は会いたい人と
会うことも難しく
不自由な状況でしたが、
そんな状況だからこそ
あたり前の生活が
幸せと思えたり、
人と人との繋がりが
大切に感じました。
元の生活に戻ることは
しばらく難しいかも
しれませんが、その中で
ささやかな喜びや幸せを
感じられる一年で
ありますように。



明けましておめでとうございます。

優樂をご利用いただいている皆さまに、
謹んで新年のお慶びを申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の
影響で、大変重苦しい一年であったように
思います。

本年は、皆さまにとって
より良い年となりますように祈念いたしまして、
年頭の挨拶とさせていただきます。

副施設長 重田 健一郎



入所棟介護

主任 東康一郎

2020年は
コロナウイルスによって、
今まで経験をしたことが
ない状況や生活様式に
なりました。

2021年は
コロナ禍以前の
ような生活が
少しでも戻り、
皆さまが笑顔で安心して
過ごしていただけるように
私たちに出来ることを
ひとつづつでも考え、努めて
いきたいと思っています。



栄養課

管理栄養士 山下まみこ

皆さま、ステイホームで
お正月を過ごされ
ましたか？
例年にない年越し
でしたが、これからの
新スタイルなんだと感じ
ました。今年こそ
家で過ごす時間を
もつと楽しむために、
手料理や趣味の
幅を広げたいなど
思っています。



リハビリテーション課

主任 児島俊輔

昨年はコロナ禍で
我慢を強いられ、辛い日
が続いたことと思います。
しかし、明けぬ夜は
ありません。

いつか明ける日のために、
気力・体力を蓄えて
おきましょう。

利用者さまは入所、
デイケア共に外出の機会が
減少等の刺激不足で
心身機能が弱りがちです。
その影響を少しでも減らす為
にリハビリテーション部門は日々、
種々のアプローチで
利用者さまを刺激し続けて
います。

リハビリテーションの語源は
「復権」です。

コロナ禍が明けたときに、
心身機能が維持できているよう
願っています。元の楽しい生活を
復権できるように。



相談支援課

係長 中溝与志子

昨年は、人と人とのつながりの大切さを実感し、また、心の持ち方の難しさを考えさせられた一年でした。優樂でも入所中の方の面会制限が続くなか、利用者さまやご家族さまはいつも私たちに笑顔で接してくださいます。利用者さまの強さに助けってもらいながら、今年も、前を向き、優樂が地域の皆さまに選んでいただける、また期待して頂ける施設であるよう努力してまいります。



笑顔・元気

コロナに
負けるな!!



デイケア

主任 田中早葉子

昨年は、楽しみにしていたお花見、夏祭り等の行事も例年とは違うものとなっていました。



そんな中、来所していただいている皆さまの笑顔や優しいお声がけに、職員は励ましていただき、元気に頑張ることができました。今年は皆さまと元気で笑顔あふれる一年になりますよう職員一同、より一層努力してまいります。

事務課

係長 辻真先

新しい年の始まりに、自省の意味を含め今一度自分に言い聞かせたい言葉があります。

- 一、至誠に悖るかりしか
(真心に反することはなかったか)
- 一、言行に恥ずるかりしか
(言葉と行いに恥ずるべきところ wasn't なかったか)
- 一、氣力に欠くるかりしか
(精神力に欠いてはいなかったか)
- 一、努力に憾みなりしか
(十分に努力をしたか)
- 一、不精に亘るかりしか
(全力で最後まで取り組んだか)

この五省を今一度自分に言い聞かせ、今年も一年歩んでいこうと思います。



施設で収穫したサツマイモ
蒸かして、おやつにいただきました



優樂燈花会2020



クリスマス会(入所棟) 映画&ネイル



お正月・書初め



秋～冬 活動のアルバム

入れ歯の

定期検診を受けましょう

西 歯科医院



最初はしっかり使えていた入れ歯も、長年使い続けていると、歯肉と入れ歯の間に食べ物挟まったり、はずれやすくなったりしてきます。これは歯肉と入れ歯が合わなくなってきたりしている危険信号です。経年的にあごの骨の吸収が進み、歯肉自体が痩せてきて歯肉と入れ歯が合わなくなってきたりからです。あごの骨の吸収や歯肉が痩せてくる原因のひとつに、左右均等に噛めていないことが挙げられます。

入れ歯のガタツキを防ぐには、定期的に検診を受けて左右均等に噛める入れ歯になるように調節する事が大切です。歯肉と合わなくなっている粘膜部分に材料を足して調整します。

自分では調子よく使えていると思っけていても、定期的な調整をしないまま使い続けていると、だんだん痛くなったり、入れ歯が破損してしまう事もあります。また、入れ歯の表面はプラスチックですので、傷がつきやすくお口の中の細菌が

医療の豆知識

非常に繁殖しやすくなっています。入れ歯にこびりついた細菌が、お口の粘膜に炎症をおこしたりします。特に高齢の方は、最近、よく耳にする誤嚥性肺炎の最も大きな原因の一つになります。誤嚥性肺炎は、お口の中の細菌が肺に入り込むことで引き起こされとても危険です。



以上の点から考えて、定期的検診において、歯科医師や歯科衛生士による入れ歯の調整や口腔内清掃を受けられることを是非お勧めします。

編集後記

新しい年がはじまりました。あたりまえのことが思うようにならない日々が続いていますね。でも、ストレスの多いときだからこそ、毎日を大切に過ごしていきたいと思います。皆さまで一年となりますように。



職員のつぶやき



作業療法士

五條雅也

令和2年12月より入職いたしました、作業療法士の五條雅也と申します。

私は人生を楽しく、興味のある事に挑戦していきたいと考えています。

今は、誰しもがおいしいと言っていただけのパンを焼くことに興味を抱いています。

私が作業療法士として、大切にしていることは、利用者さまに楽しみや希望をもっていたり、楽しさを感じていただければ、利用者さまが自ら楽しもうという思いを持っていただければ、その延長として希望を持っていただければ、それが心身の健康につながると思っています。

よろしくお願いいたします。

生駒市介護老人保健施設 やすらぎの杜 優楽



TEL / 0743-76-3300

<http://www.ikoma-yuraku.com/>

藤尾 中溝 飯田 (入所・ショート) 宮崎 (通所)